

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成21年3月12日(2009.3.12)

【公開番号】特開2006-238429(P2006-238429A)

【公開日】平成18年9月7日(2006.9.7)

【年通号数】公開・登録公報2006-035

【出願番号】特願2006-16559(P2006-16559)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/46 (2006.01)

H 0 4 N 1/60 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/46 Z

H 0 4 N 1/40 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年1月26日(2009.1.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の処理装置上で実行するアプリケーション・プログラムに代わってブレンド・モードの作業を実行する、コンピュータによって実行される方法であって、

第 1 の画素の色を表す第 1 の情報を受信するステップと、

第 2 の画素の色を表す第 2 の情報を受信するステップと、

前記第 1 の画素の色と前記第 2 の画素の色とを混合する公式を表す情報を受信ステップと、

前記第 1 の情報および前記第 2 の情報に前記公式を適用して、コンピュータモニター上に表示される第 3 の画素の色を表す第 3 の情報を形成するステップであって、前記公式を適用するステップは、第 2 の処理装置によって実行され、前記公式を表す情報を受信するステップは、前記第 2 の処理装置上で実行されるとき、前記第 2 の処理装置に前記第 1 の画素の色と前記第 2 の画素の色を混合するための公式を適用させるプログラム・コードを受信するステップと、

前記第 1 の画素はソース・プリミティブの一部であり、前記第 2 の画素は出力先プリミティブの一部であり、

前記第 2 の処理装置で前記出力先プリミティブを受信するステップと、

前記第 2 の処理装置で前記ソース・プリミティブを受信するステップと、

前記プログラム・コードを設定してソースおよび出力先プリミティブを使用するステップと、

前記プログラム・コードを実行するステップと、

前記第 3 の画素を出力先レンダ対象に描くステップとを有することを特徴とすることを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記公式を表す情報を受信するステップは、前記第 1 の処理装置から前記公式を表す情報を受信するステップを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記プログラム・コードは、画素シェイダの少なくとも一部を含むことを特徴とする請

求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 2 の処理装置は、

前記出力先レンダ対象からの出力先プリミティブをコピーして、前記出力先プリミティブを提供し、および

前記出力先プリミティブのコピーを出力先テキストマップ内に配置することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記第 1 の処理装置は、コンピュータ上に配置され、前記第 2 の処理装置は、前記コンピュータ上に配置されることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記第 1 の処理装置は、第 1 のコンピュータ上に配置され、前記第 2 の処理装置は、第 2 のコンピュータ上に配置されることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記第 1 のコンピュータは、サーバ・コンピュータであり、前記第 2 のコンピュータは、前記サーバ・コンピュータのクライアントである請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記第 1 の情報は、一組の値 R, G, B を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記公式は、ブレンド・モードであることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

第 1 の画素の色を表す第 1 の情報を受信するステップと、

第 2 の画素の色を表す第 2 の情報を受信するステップと、

前記第 1 の画素の色と前記第 2 の画素の色とを混合する公式を表す情報を受信するステップと、

前記第 1 の情報および前記第 2 の情報に前記公式を適用して、コンピュータモニター上に表示される第 3 の画素の色を表す第 3 の情報を形成するステップであって、前記公式を適用するステップは、第 1 の処理装置上で実行されるアプリケーション・プログラムに代わって第 2 の処理装置によって実行される形成するステップと

前記第 2 の処理装置で出力先プリミティブを受信するステップと、

前記第 2 の処理装置でソース・プリミティブを受信するステップと、

前記公式を適用するためのプログラム・コードを前記第 1 の情報および前記第 2 の情報に設定して、ソースおよび出力先プリミティブを使用するステップと、

前記プログラム・コードを実行するステップと、

前記第 3 の画素を出力先レンダ対象に描くステップと

を実行するためのコンピュータ実行可能な命令を有するコンピュータ読み取り可能な媒体。

【請求項 11】

前記出力先レンダ対象から前記出力先プリミティブをコピーし、前記出力先プリミティブのコピーを形成するステップと、

前記出力先テキストマップ内に前記出力先プリミティブのコピーを配置するステップと

を実行するためのコンピュータ実行可能な命令を有することを特徴とする請求項 10 に記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

【請求項 12】

第 1 の処理装置上で実行するアプリケーション・プログラムに代わってブレンド・モードの作業を実行する、コンピュータによって実行される方法であって、

第 1 の画素の色を表す第 1 の情報を受信するステップと、

第 2 の画素の色を表す第 2 の情報を受信するステップと、

前記第 1 の画素の色と前記第 2 の画素の色とを混合する公式を表す情報を受信ステップと、

前記第 1 の情報および前記第 2 の情報に前記公式を適用して、コンピュータモニター上に表示される第 3 の画素の色を表す第 3 の情報を形成するステップと

を有し、前記公式を適用するステップは、前記第 1 の画素の色と前記第 2 の画素の色とを混合する前記公式を表す情報を前記第 1 の処理装置から受信する第 2 の処理装置によって実行され、前記第 1 の処理装置は、第 1 のコンピュータ上に配置され、前記第 2 の処理装置は、第 2 のコンピュータ上に配置されることを特徴とする方法。

【請求項 13】

前記公式を表す情報を受信するステップは、前記第 1 の処理装置から前記公式を表す情報を受信するステップを含むことを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】

前記公式を表す情報を受信するステップは、前記第 2 の処理装置上で実行されるとき、前記第 2 の処理装置に前記第 1 の画素の色と前記第 2 の画素の色を混合するための公式を適用させるプログラム・コードを受信するステップを含むことを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 15】

前記プログラム・コードは、画素シェイダの少なくとも一部を含むことを特徴とする請求項 14 に記載の方法。

【請求項 16】

前記第 1 の画素はソース・プリミティブの一部であり、前記第 2 の画素は出力先プリミティブの一部であり、

前記第 2 の処理装置で出力先プリミティブを受信するステップと、

前記第 2 の処理装置でソース・プリミティブを受信するステップと、

前記プログラム・コードを設定して前記出力先プリミティブおよびソース・プリミティブを使用するステップと、

前記プログラム・コードを実行するステップと、

前記第 3 の画素を出力先レンダー対象に描くステップと

前記第 2 の処理装置で、

前記出力先レンダー対象から前記出力先プリミティブをコピーし、前記出力先プリミティブのコピーを形成するステップと、

前記出力先テキストマップ内に前記出力先プリミティブのコピーを配置するステップと

をさらに有することを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 17】

前記第 1 のコンピュータは、サーバ・コンピュータであり、前記第 2 のコンピュータは、前記サーバ・コンピュータのクライアントである請求項 12 に記載の方法。

【請求項 18】

前記第 1 の情報は、一組の値 R, G, B を含むことを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 19】

前記公式は、ブレンド・モードであることを特徴とする請求項 12 に記載の方法。